

次の問において、それぞれ下の選択肢の語句を並べ替えて空所を補い、文を完成させよ。

1. John is a very smart student. He somehow _____
_____ .

- ① how ② problems ③ seems
④ to get around ⑤ to know

2. We're facing troubles now. I would _____
assist us.

- ① appreciate ② could ③ if
④ it ⑤ you

3. I enjoyed the concert very much. On my way home, I happened _____
_____ the singer.

- ① as ② be riding ③ on
④ the same train ⑤ to

4. Has it really been that long? It _____
when we last met.

- ① it ② only yesterday ③ seems to me
④ that ⑤ was

5. There is not much we can do now. I'll _____
_____ get more information.

- ① I ② know ③ let
④ when ⑤ you

6. Do you remember where that bicycle shop was? Something _____
_____ I bought at the sale.

- ① gone ② has ③ the bicycle
④ with ⑤ wrong

7. You should be careful about what you eat now, because it is often said
that you are what you eat, which means:

Everything _____ in the future.

- ① eat ② on ③ some effect
④ you ⑤ your body ⑥ will have

8. The Widdowsons are planning to eat out with their son at a restaurant.
Mr. Widdowson calls the restaurant to make a reservation. He could say:

Can _____ for 7:00 next Saturday?

- ① a ② book ③ for
④ I ⑤ table ⑥ three

9. There was a phone call from someone whose number you didn't recognize, so you didn't answer it. However, it was from someone inviting you to a party. You could express your regret by saying:

I _____ answered the phone yesterday.

- ① could ② had ③ have
④ I ⑤ joined ⑥ the party

10. You are planning a meeting on Wednesday, but you are not sure if Mr. Smith is free then:

We are thinking of having a meeting Wednesday afternoon. _____
_____, Mr. Smith?

- ① you ② convenient ③ for
④ that ⑤ be ⑥ will

11. Pat had a fever yesterday. Her mother has just asked her about her condition:

I'm _____ today, Mother. I _____
_____ temperature.

- ① to ② much ③ don't ④ have
⑤ better ⑥ any ⑦ seem ⑧ feeling

12. You did not want to do your homework. Then your mother said:

_____ to play.

- ① before ② better ③ do it ④ go
⑤ had ⑥ cut ⑦ you

13. I've started playing tennis lately. I'm surprised to find _____

_____ it _____ .

- ① so ② as ③ easy ④ isn't
⑤ looks ⑥ that ⑦ it

14. You are taking your final examination at two o'clock. Your teacher

says: "You have exactly three hours to finish this paper. You can

go on writing _____ five, _____ you _____

_____ ."

- ① by ② but ③ that time ④ it
⑤ complete ⑥ until ⑦ must

15. My father is now forty-nine years old. He is still young in heart and

mind even though he _____

longer.

- ① youth ② the ③ strength ④ any
⑤ his ⑥ of ⑦ doesn't have

16. You want Jack to attend the meeting at all costs.

You say: "How _____ !"

- ①at the meeting ②pleased ③we shall
④have you ⑤be ⑥to

17. Your doctor asks you how you feel and you answer:

"I feel quite well now, thank you. I certainly _____
_____ ago."

- ①much better ②did ③feel
④a week ⑤I ⑥than

18. You went out and got terribly wet. Ten minutes later the rain stopped.

You said to yourself:

"I _____ ten minutes later."

- ①had left ②have got ③I
④if ⑤so wet ⑥wouldn't

19. You want to make sure that Nora will give your greetings to Jane.

You say: "You _____, _____ you?"

- ①aren't ②for me ③are
④say hello ⑤going to ⑥to Jane

20. You've received a phone call for Bill, but he is not in. You say:
"I'm sorry, but Bill is out now. I suppose he'll be back by about five.
May I take you message or _____
when he returns?"

- | | | |
|-------|-------|----------|
| ①call | ②have | ③back |
| ④him | ⑤you | ⑥shall I |

【解答&解説】

1. ③⑤①④②

【解説】

(1)「ジョンは非常に頭がいい(smart)学生だ」という英文を受けている。

smart は「頭がいい」「賢明な」という意味。要注意。

(ex) It wasn't very smart of you to tell her your name.

彼女に名乗るなんて君は賢明じゃなかった

(2)選択肢中の seem に着目。seem の代表的語法は以下の二つで頻出。

1. It seems that S+V～ :SはVするように見える

2. S seems to V[彫]～

本問は2.の seem の語法だろうと判断できる。

(3)seems の後に to know とすべきか、to get around を持ってくるべきかだが、

He somehow seems to get around problems. としてしまうと、これで文が完

結してしまい、how と to know が余ってしまう。

ちなみに「get around A:Aを克服する」は決まり文句。

(4)そこで seems to know の流れが見えてくる。know は基本的に他動詞で、直後に

目的語を必要とする。そこで直後に how を持ってくれば、「how が導く節や句

はS・O・Cのいずれかになる」というルールがあるので、know の目的語を導

くことができるはず。

(5)how to do[彫]～ で「どのように～すべきか」「～の仕方」という表現がある。

そこで how to get around とし、get around の目的語に problems を持ってく

れば文が完成する。

《訳》ジョンは、とても頭のいい学生だ。彼(ジョン)はどういうわけか、問題の克服法を知っているかのように見える。

2. ①④③⑤②

【解説】

(1)「私達は今問題に直面している」という英文を受けている。「～に直面する」、

「～と向かい合う」という face は要注意。また be faced with A で「Aに直

面している」も頻出。

(ex) He is faced with a difficult problem. 彼は難問に直面している

This species of monkey are faced with extinction.

この種のサルは絶滅に瀕している

(2)この問題を解くには I would appreciate it if you could[would] do[原形]~ で「~して下さいませんか」という(丁寧な)依頼を表す決まり文句を知っていれば、秒殺だった。

(3)ただそれを知らなかったとしても解く方法はあった。

1.まず問題文中の would。助動詞の直後には「動詞の原形」が来るはず。とすると①がまず先頭に入る。

2.if は後ろに「S+V」の構造をとるはず。

3.assist は「動詞の原形」。ということはこの直前に助動詞の could が入るはず。

(4)これらを総合すると、以下のどちらかが正解になるだろうと予想はできたはず。

1.I would appreciate you if it could assist us.

2.I would appreciate it if you could assist us.

1.では it(それ)が何を指すのか意味不明だ。ちなみに2の場合、it はif節の内容を指している。

(5)ちなみに「感謝する」という意味の appreciate は「物事」しか目的語に取らない。逆に言えば「人」を目的語にとることはないのだ。

同じ「感謝する」でも、thank は「人」しか目的語にとれず、「物事」を目的語にとることはない。要注意。

(ex) ○ I appreciate your kindness. ☞appreciate は「物」しか目的語にとれない。

× I appreciate you for your kindness.

○ Thank you for your kindness. ☞thank は「人」しか目的語にとれない。

× Thank your kindness.

thank は、thankful と形容詞になった場合も、(to の後ろの)Aには必ず「人」がくる。

「be thankful[obliged/ grateful] to A for B: B(物事)についてA(人)に感謝している」という語法になる。

(ex) I am thankful[obliged] to you for your kindness.

ご親切ありがたく存じます

《訳》 私達は今問題に直面しています。私達を助けていただけるとありがたいのですが。

3. ⑤②③④①

【解説】

典型的なイディオム構文型の問題。以下の表現を知っていればよかった。

1. happen to do[原形]～: たまたま～する
2. ride on A(乗り物): Aに乗る
3. the same A as B: Bと同じA

《訳》 私はそのコンサートをとても楽しんだ。帰宅の途中、私はたまたまその歌手と同じ列車に乗り合わせた。

4. ③④①⑤②

【解説】

- (1) 「そんなに長い時間が経つかなあ」という英文を受けている。
- (2) まず1.の問題で確認した seem の語法についての知識が使える。本問は「It seems that S+V～: SはVするように見える」の構造になるのだろう(ただし seems の直後に to me が挿入された形になっている)。
- (3) そうすると It seems to me that までの流れができあがり、that の後の S+V を並べるだけ。となるとそこには it was を持ってくるしかない。
- (4) it was only yesterday when we last met. は only yesterday を強調する強調構文。強調構文は本来 it is[was] ... that ~ という構造になるのだが、強調されているのが only yesterday (という時を表す副詞)なので that の代わりに(時を表す)関係副詞の when が使われている。

《訳》 そんなに長い時間が経つかなあ。最後に会ったのは、つい昨日だったように私には思えます。

5. ③⑤②④①

【解説】

- (1) これも「イディオム・語法・構文」型。let の語法を知っていればカンタンだった。とりあえず「今私達にできることはあまりない」という英文を受けている。
- (2) let は「let+O+do[原形]～」で「Oに(許可して)～させる」が基本。
(ex) Father let me go abroad. 父は私を外国に行かせてくれた
- (3) とすると let you know がカンタンにつながる。
- (4) I'll let you know として、when節をその後につなぎ、know の目的語とすれば

いい。

(5)残った I を when の後に置けば、I get more information とこれまたうまくつながる。で、完成(^_^)v

《訳》今私達にできることはあまりない。もっと情報を手に入れたらあなたにお知らせします。

6. ②①⑤④③

【解説】

- (1)「あの自転車屋さんはどこにあったか覚えているかい」という英文を受けている。
- (2)これも「イディオム・ごほう・構文」型の問題。Something has gone wrong with A で「Aの具合が悪い」。Something is wrong with A あるいは There is something wrong with A でも言い換え可能。
- (3)the bicycle I bought at the sale となるが、これは bicycle と I の間に関係代名詞の which[that]が省略された「名詞+S+V」の構造になる。

《訳》あの自転車屋さんはどこにあったか覚えているかい。セールで買った自転車の調子が悪いんだ。

7. ④①⑥③②⑤

【解説】

- (1)まず問題部分の前の英文は「自分が普段食べるものには注意すべきである。というのは、『あなたはあなたが食べるものである(「食は人なり」)とよく言われるからである』で、それは～ということの意味している」となっている。
- (2)選択肢中に「have some effect on A: Aに何かしらの影響を与える」という構文が含まれていることに気づいてほしかった。すると⑥③②がつながる。
- (3)have some effect on A の「A」なりうる名詞は④(you)と⑤(your body)があるが、残る①(eat)の主語として④(you)はとっておかなければならない(your body eatとは言えないので)。
- (4)そして you eat を、文の主語の Everything の直後に置き Everything you eat と「名詞+S+V」の構造にしてしまう。「9割GET」のステップアップ問題14.の解説にもあったように、「名詞」と「S」の間に関係代名詞(の目的格)が省かれた構造をここに作り、下の分析図のように、この Everything you eat を

一つの名詞の固まりとみなしてしまってもいい。

Everything you eat	will have some effect	on you body	in the future.
[名詞] S+V	V O		

S

《訳》自分が食べる全てのものが、将来、自分の身体になんらかの影響を与えるだろう。

8. ④②①⑤③⑥

【解説】

- (1)まず問題部分の前の英文は「ウィドソン夫妻は、レストランで息子と一緒に食事をする計画を立てている。ウィドソン氏は、予約をするためにレストランに電話をかける。彼は次のように言うかもしれない」となっている。
- (2)疑問文なので、文頭の助動詞(Can)の後ろには「S+V[彫]」が来るはず。
- (3)book が「～を予約する」という他動詞の意味があることを覚えておいてほしい。make a reservation for A や reserve A で言い換えられる。
(ex) Will you book seats on a plane for me? 飛行機の座席を予約してくれ
- (4)そうすると Can I book a table までが結びつく。あとは「三人分(の)」という意味の for three をつければ完成。

《訳》来週の土曜日の7時に三人分の席を予約できますか。

9. ①③⑤⑥②④

【解説】

- (1)まず問題部分の前の英文は「番号が識別できない人から電話がかかってきたので、あなたはその電話に出なかった。しかしそれはあなたをパーティに招待する人からの電話だった。あなたは次のように述べて、後悔の念を表すかもしれない」となっている。
- (2)選択肢の中ではまず joined the party(パーティに参加する)というつながりが一つ発見できる。
- (3)次に could という助動詞(の過去形)に着目する。このあとには「動詞の原形」

がふつつ来るはず。それになりうるのは③の have。これに joined (the party) を足せば「助動詞の過去形+have+p.p.～」という形になり、これは仮定法過去完了における主節の動詞のパターンだ。仮定法過去完了とは、過去の事実と反する仮定を表すもので、その基本公式は以下の通り。

If+S₁+had+p.p.~, S₂+助動詞の過去形+have+p.p.….
 「もし(あの時)~だったら」 「(あの時)…だったろうに」

(4)しかし選択肢の中に if はない。そこでこのルールを思い出してほしかった。

『仮定法の if は省略することもできる。ただし if が省略されると、条件節は「疑問文と同じ語順」になる』

	ifが省かれると	
(ex) If I were a bird,	→	Were I a bird,
If I had had money,	→	Had I had money,
If it should rain,	→	Should it rain,
If I were to die now,	→	Were I to die now,

(5)そこで本問も、上記のルールによって、(本来 if I had answered the phone となるはずのif節が) had I answered the phone となったと考えると、正解が見えてくる。

《訳》もしその電話に出ていたら、パーティに出席できていたでしょうに。

10. ⑥④⑤②③①

【解説】

(1)まず問題部分の前の英文は「あなたは水曜日に会合を計画している。しかし、あなたはその日、スミス氏があいているか確信がない」となっている。

(2)問題部分末尾にクエスチョンマークがあるので Will が文頭に来る(つまり疑問文の語順になる)はず。

(3)will you be convenient for that とはならないから要注意。なぜなら convenient という形容詞は「人」を主語にとれないからだ。「人を主語にとれない形容詞」として以下は頻出。しっかり整理しておこう。

(ex) possible(可能な) difficult(困難な) convenient(都合がいい) necessary(必要な)
 impossible(不可能な) easy(簡単な) dangerous(危険な) natural(当然な)

④「(人が)～にとって必要だ」という時はneededを用いる。

(ex) He is needed for the company. 彼は会社に必要な(な)人だ

④dangerousは「危険を引き起こす可能性がある」が元々の意味。したがって、「AはBにとって危険だ」という意味では、「A(人) is dangerous to B」と、dangerousが「人」を主語にとることもある。しかし「A(人) is dangerous to do[原形]～」という形はない。また「A(人)は危険な状態にある」という場合は A is in danger. と言う。

④naturalが「気取らない」「飾り気がない」という意味の場合は「人」を主語にできる。

④ただし、以下のように不定詞の後ろが「(目的語が欠けた)不完全な形」になる場合はO.K. (「欠けた不定詞の目的語一文の主語」になる)。

(ex) Joe is difficult to please. please Joe: ジョーを喜ばせる

ジョーは喜ばせるのが難しい人物だ ⇨ 彼は気難し屋だ

John is easy to deceive. deceive John: ジョンをだます

ジョンはだますのがカンタンな人物だ ⇨ ジョンはだまされやすい

(4) そうすると①(you)以外で主語になりうる名詞(の仲間)となると④(that)しかない。で Will that be convenient for you が正解となる。

《訳》 私どもは水曜の午後に会合を持とうと考えております。それでご都合はよろしいでしょうか、スミス様。

11. ⑧②⑤ ③⑦①④⑥

【解説】

(1) まず問題部分の前の英文は「パットは昨日熱があった。彼女の母親は体調について彼女に尋ねた」となっている。

(2) I'm と続くうる選択肢は、現在進行形となる⑧(feeling)。feel には「feel C (形・分): Cの感じ(気持ちがある)」という語法がある。選択肢にはCになりうる形容詞 better がある。これに much をつけて I'm feeling much better today, Mother. とすれば前半は仕上がる。much は比較級を強調する副詞だ。ここで比較級を強調する副詞についてまとめておこう。

特に文法問題用に覚えておきたいのは

「much」「far」「by far」「a lot」

意味は「はるかに、ずっと」等と訳す。

(ex) You look much better. (前より) ずっと元気そうですね

He is much younger than we (are). 彼は我々よりずっと若い

He is far taller than his uncle. 彼はおじよりはるかに背が高い

This one is **by far** the better.

=This one is better **by far**. (2つのうちで)こちらがはるかによい
④by farは比較級の後ろに置かれることもある。

He is a **lot** wiser than he was. 彼は以前よりたいそう賢い

上記以外に代表的なものには **even** や **still** がある。これらは「更に」等と訳す。

(ex) He is tall enough, but his brother is **still** taller.

彼はずいぶん背が高い、が彼の兄さんはさらに高い

We had an earthquake last year, but the one this time was bigger **still**.

去年地震があったが、今回のはさらに大きかった

④stillも比較級より後ろに置かれることがある。

It was hot yesterday, but it's **even** hotter today.

昨日は暑かったが、きょうはいっそう暑い

ただし注意したいのは「more+A(複数名詞)」を、**much** で強調することはできない点。

この場合、必ず「**many+more+A(複数名詞)**」の形にしなければならない。

ちなみに「more+A(不可算名詞)」の場合は **much** で強調することができる。

(ex) There are **many more women smokers** today than twenty years ago.

20年前と比べて、女性の喫煙者が今でははるかに多くなっている」

It will take **much more time** to finish than you imagine.

それは終わるのには君が想像するよりはるかに多くの時間がかかるだろう

(3)後半だが、選択肢に **seem** がある。本問は S seems to V[原形]~ のパターンだろうと予想できる。更に **don't** があるので、I don't seem to have までがこれでつながる。残った **any** を **temperature** の前につければ完成だ。

《訳》今日は随分気分がいいわお母さん。全然熱はないみたい。

12. ⑤②③①⑦④⑥

【解説】

- (1)まず問題部分の前の英文は「あなたは宿題をしたくなかった。その時あなたのお母さんが次のように言った」となっている。
- (2)選択肢中に had と better がある。had better do[原形]～ で「～した方がいい」というイディオムがある。そうすると had better do it が見えてくる。で、この had better do[原形]～は、特に口語では主語を省略して Had better do[原形]～ となったり、主語+had を省略して Better do[原形]～ となることも多い。本問では、選択肢の you を主語にして You had better do it～ としてしまうと、後の before S+V～ のS(主語)がなくなってしまうので、Had better do it～ という形を文頭に持ってくる。このあたり戸惑った人がいたかもしれない。
- (3)残る選択肢を before you go out (to play) とつなげるのはさほど難しくなかったはず。

《訳》遊びに出かける前にそれをすませた方がいいわよ。

13. ⑥⑦④①③②⑤

【解説】

- (1)まず問題部分の前の英文は「最近私はテニスを始めました。～ということがわかってびっくりしています」となっている。
- (2)下線部の直前に find がある。「9割GET」の第4章(整序英作文のマスター)の例題2の解説でも書いたように、find のとる代表的な語法は以下の通り。

find +	{	①(cut) O:Oを見つける、Oだとわかる(思う)
		◎Oには「名詞」「that節」「疑問詞節」等がくる。
		②O ₁ (人) O ₂ (物):O ₁ にO ₂ を見つけてやる
		③O C:OはCだと思う、分かる
		OがCであるところを見かける(見つける) 」
		◎C=「形容詞」「分詞」「名詞」。

- (3)本問は選択肢から、find that S+V～ の構文となるだろうと予想できる。
- (4)あとは選択肢に so と as があるので「so ~ as ...:…と同じくらい～」の形を作る。「～」の部分には「形容詞」「副詞」が基本的に来る。選択肢に easy という形容詞がある。そこで so easy as とまとめる。
- (5)そうするとthat節内は it isn't so easy as it looks(見た目ほど簡単ではない)という流れができあがる。

《訳》 テニスは見た目ほど簡単ではない(とわかってびっくりしています)。

14. ⑥②⑦⑤④①③

【解説】

- (1)まず問題部分の前の英文は「あなたは2時に期末テストを受けている。先生は次のように言う。『試験時間はきっかり3時間です。…』」となっている
(2)選択肢中に by と until がある。それぞれ「～までに(は)」と「～まで(は)」という意味になるのだが、結構紛らわしい。いい機会なので(これまた少々長くなるが)整理してみよう。

1. 「～までに(は)」。

「～までに(は)」という意味を表すものには by と by the time がある。両者の違いは品詞で、by は「前置詞」、by the time は「接続詞」。つまり、両者は同じ意味でも by は(前置詞なので)直後に「名詞(の仲間)」をとり、by the time の方は(接続詞なので)直後に「S+V～」をとる。

(ex) I will finished it by 8 o'clock. 8時までにそれを終えます
[名詞]

I will have a house of my own by the time I'm fifty.
50歳になるまでには自分の家が持てるだろう S+V

2. 「～まで」。

「～まで」という意味を表すのは until[till]。until[till]の場合、前置詞、接続詞両方の品詞がある。つまり「until[till]」の後ろに「名詞」があればその「until[till]」は前置詞、「S+V～」があれば接続詞と見たらいい。

(ex) She will stay here until next Sunday.
[前置詞] [名詞]

彼女は次の日曜日までずっとここにいる

Until she came back, none of them went out.
[接続詞] S+V

彼女が戻るまで誰も外に出なかった

3. 「by(又はby the time)」と「until[till]」の使い分け。

by(又はby the time) は「までに(は)」、until[till] は「まで(は)」。
意味から区別が付きにくい場合には、以下を参考にしてほしい。

① 「by(又は by the time)」は、

- 1.後ろには「期限」を表す語句が来る
- 2.主節には「(期限までの)完了・達成」の意味を表す動詞が来ることが多い

のが特徴。いくつか例を挙げてみよう。

(ex) I shall **have finished** it by tomorrow.

明日までにはそれを終えてしまっているだろう

The work will **be finished** by 8 o'clock.

仕事は8時までには終わるだろう

Will you **finish** it by tomorrow morning?

明朝までにそれをやり終えてくれませんか

Daylight had **come** by the time **the meal was over**.

食事が終わるころまでには夜が明けていた

確かに上の例文でも finish, be finished, come は「(期限までの)完了・達成」を表す動詞であり、by (the time)の後ろには「期限」を表す語句がある。

② 「until[till]」は

- 1.後ろには「継続の終点を示す」語句が来る
- 2.主節には「(期限までの)継続」の意味を表す動詞が来るが多い

のが特徴。これもいくつか例を挙げてみよう。

(ex) He will **stay** here until **next Sunday**.

彼は次の日曜日までずっとここにいる

Wait until tomorrow morning. 明日の朝まで待ちなさい

Don't give up until you **attain** your goal.

目標を達成するまであきらめな

確かに上の例文でも、stay, wait は「継続」の意味を表す動詞。

Don't give up も、「あきらめない」ということは、裏を返せば「がんばり続ける」わけで、これも「(期限までの)継続」を表してる。そして until の後ろにはそれぞれ「継続の終点を示す」語句がきている。

(3)上記のルールがわかれば、until は go on writing(書き続ける)という「(期限までの)継続を表す動詞と、by は complete(終わる)という「(期限までの)完了」を表す動詞と結びつくことがわかるはず。そこで最初の下線部には⑥(until)が入る。

- (4) 選択肢内に *must* という助動詞がある。助動詞は基本的に主語の直後に置くもの。そして後ろには「動詞の原形」をとる。となると (you) *must complete* が結びつき、更に *it*[=this paper] を *complete* の目的語としてその後に置き、末尾に *by that time*(その時間までには)を持ってくればいい。
- (5) 残った *but* を *five*, と *you* の間に置けば、前後は意味的にも逆接の関係でつながる。で、完成。

《訳》 5時まで(答案を)書き続けてよろしいが、5時までにはそれを完成させなければなりません。

15. ⑦②③⑥⑤①④

【解説】

- (1) まず問題部分の前の英文は「うちの父は現在49歳です。父は、気持ちはまだ若いです。ですが…」となっている。
- (2) *even though* は「たとえ～としても」「～だが」という譲歩の接続詞。後ろには「S+V」の構造をとる。とすると、直後の *he* がSとなり、その後にはVになれる動詞がくるはず。となると⑦(*doesn't have*)しかない。
- (3) それから問題部分と選択肢から「*not ~ any longer*:もはや～ない」というイディオムが見つかる。つまり④(*any*)は問題部分の末尾に持ってくる。
- (4) そしてあとは *doesn't have* の目的語として *the strength of his youth*(若いころの体力)を持ってくれば完成する。

《訳》 若いころの体力はもはやないのだけれど。

16. ②③⑤⑥④①

【解説】

- (1) まず問題部分の前の英文は「あなたはジャックにどうしてもその会合に出てほしいと思っている。あなたは次のように言う」となっている。
at all costs は「どうしても」「どんな犠牲を払っても」というイディオム。
at any cost[price, expense]で言い換えられる。
- (2) まず *How* を用いた感嘆文では「*How*+形容詞・副詞+S+V~!
- となるのが基本。そこで
- How*
- の直後に持って来れそうな形容詞(分詞)・副詞を探す。すると
- pleased*
- が見つかる。

(3)その後の「S+V」は we shall しかない。shall の後ろには(shall は助動詞なので)「動詞の原形」がほしいのだが、動詞の原形は be と have you の二つがある。どちらを選択するかは、どちらならその後をうまく並べられるかが判断の決め手となる。

(4)be なら、これは元々(不定詞の to と共に)「be pleased to do[原形]～:～して(できて)うれしい」という語法だった、つまり元々問題文は

We shall be pleased to have you ~.

という英文だった。それが pleased が how とセットで文頭に飛び出したとみれば、shall の後に be to do[原形]～という形がきても問題ないと見ることができる。

會ちなみに(1人称、2人称の)shall は、will とほぼ意味は同じ。以下に例文をあげておこう。

(ex) I shall be seventeen years old next month.

私は来月17歳になります

I shall not be able to come back before dark.

明るいうちには戻れないでしょう

We shall all die some day.

我々は誰でもいつかは死ぬだろう

(5)そしてbe to となる to も不定詞なので、その後に(動詞の原形の) have you とつなげ、更にその後ろに at the meeting を持ってくれば英文は完成する。

《訳》君が会合に来てくれたらどんなにボクたちはうれしいことか。

17. ③①⑥⑤②④

【解説】

(1)まず問題部分の前の英文は「医者はおなたに調子はどうですと尋ね、そしてあなたは以下のように答える。『今はとっても調子がいいです。ありがとうございます』…」となっている。

(2)feel C(形・分) で「Cの感じがする」という語法がある。そこで③の後ろに形容詞の well(調子[気分]がいい)の比較級に強調の副詞 much のついた①をもってくればいい。比較級を強調する副詞については11.の解説を参照のこと。

(3)このあとの than I did という流れはカンタンに出てくるはず。did は felt の繰り返しを避ける代動詞。末尾に④をもってくれば a week ago(一週間前に)という副詞句が作れる。

《訳》 確実に一週間前よりもずっと調子がいいです。

18. ⑥②⑤④③①

【解説】

- (1)まず問題部分の前の英文は「あなたは外出してひどく濡れてしまった。十分後、雨は止んだ。あなたは次のように思う」となっている。
- (2)選択肢中に if や「助動詞の過去形+have」等がある。これらを見て一瞬で「あ、これは仮定法の問題だ」と気づかなければならない。
- (3)仮定法過去完了の公式を思い出してほしい。

If+S₁+ had+p.p.~, { ①S₂+助動詞の過去形+have+p.p....
「(あの時)…だったら」
「(あの時)～だったら」
②S₂+助動詞の過去形+V【原形】....
「(今)…だろうに」

これが思い出せれば、公式通りに選択肢を並べるだけで正解は完成する。ただし ten minutes earlier が文末にあるので、if節を文章後半に持ってくる必要があった。

I wculdn't have gct so wet, if I had left ten minutes earlier.
もし十分早く出ていたら、こんなにも濡れなかつただろうに

- (4)ちなみに本問の get は get C(形・分) で「Cになる」という語法の get。get は第一文型～第五文型までとれ、それぞれ意味が異なるためにややこしい。いい機会なので整理してみよう。

- 1.I gct to the station.
私は駅に着いた
- 2.I gct excited.
私は興奮した
- 3.I gct the pen at the store.
私はその店でそのペンを手に入れた(買った)
- 4.I gct her a ring at the store.
私はその店で彼女に指輪を買ってやった
- 5.I gct my wife to give up smcking.
私は妻にたばこをやめさせた

1.の英文の get

このget は、後ろに to the station という「前置詞+名詞」のみをとっている自動詞。「前置詞+名詞」は文の主要素にはならないので、第1文型(SV)の英文ということになる。自動詞で、第1文型を作る get は、「到着する」がその意味となる。

2.の英文の get

この get も、後ろにあるのは過去分詞(excited)で、自動詞。でこの excited は形容詞の仲間。直前直後に修飾できる名詞がないのでC(補語)だと判断できる。この英文は第2文型(SVC)ということになる。自動詞で、第2文型を作る get は、「Cになる」がその意味となる。

3.の英文の get

この get は、the pen という目的語を後ろにとっている(at the store は「前置詞+名詞」なので文の主要素ではない)ので、第3文型(SVO)ということになる。第3文型を作る get は、「Oを手に入れる」がその意味となる。

4.の英文の get

この get の後ろに続く2つの名詞、her と a ring は意味的にイコール関係にならないので、この英文は第4文型(つまりSV₁Q₂)ということになる。第4文型を作る get は「Q₁にQ₂を手に入れてやる(取ってきてやる)」がその意味となる。

5.の英文の get

この get は、直後の my wife が目的語になっている。その後の to不定詞部分を、「~するために」と、「目的」で訳しても意味をなさないなので、第5文型(SVOC)のCになっているのではと判断する。第5文型をつくる get は「OにCさせる(してもらう)」がその意味となる。

もちろん get には上記以外に「get along with A(人): Aと仲良くやっていく」「get to do[彫]~: ~するようになる」など、多くのイディオムもあり、そちらについても十分な知識を持つことが必要である。

19. ③⑤④⑥②①

【解説】

(1)まず問題部分の前の英文は「ノラがあなたのよろしくという伝言をジェーンに伝えることになっているが、あなたはそれを確認したいと思っている。あなたは次のように言う」となっている。

make sure that S+V~ で「確実に~するようにする」という構文。

(2)say hello to A(人) で「Aによろしくと言う」というイディオムがある。そうすると say hello to Jane、それから going to の to を不定詞とみなし、その前に置いて going to say hello to Jane の流れができる。

(3)問題は are と aren't のどちらを先頭に持ってくるか。正解は are が先 (aren't は末尾に置き、~, aren't you? という付加疑問文を作る)。aren't を先に持ってきてしまうと、You aren't ~, are you? で「~しないんでしょう?」「~しないんですね?」となり、逆の意味になってしまう。

(4)for me を to Jane の後ろに置けば英文は完成する。

《訳》あなた、私の代わりにジェーンによろしくと伝えてくれるんでしょ(ですよね)?

(5)ここでいい機会なので、付加疑問文について復習しよう。

1. 作り方

①肯定文の後には否定の付加疑問(isn't/doesn't/didn't等の短縮形を使う)をつける。

(ex) Jack can drive, can't he[×Jack]? 末尾の名詞(主語)は、人称代詞を用いる。

②否定文の後には肯定の付加疑問をつける。

(ex) Susie isn't angry, is she?

③ただし命令文の場合は will you を文末につける。

will you 意外にも won't you という言い方もある。won't you?の方が will you? よりも丁寧であり、勧誘の意を含む場合が多い。否定の命令文には won't you? はつけられず、will you のみ可能。

(ex) Don't touch the table, will you?
テーブルに手を触れないで下さいね

can't you というと、不満、批判の意味が込められる。

(ex) Speak quietly, can't you? 穏やかに話したらどう

④Let's で始まる文の場合は shall we を文末につける。

(ex) A: Let's go bowling today, shall we? 今日ボウリングに行きましょう

B: Yes, let's[No, let's not.] そうしよう[いや、よそう]

2.注意点

①文末の付加疑問の部分の主語は必ず人称代名詞にする。

○ Tom did the work, didn't he?

× Tom did the work, didn't Tom?

②There is[are]構文の場合は、thereを使う。

(ex) There is a park in this city, isn't there?

20. ⑥②④①⑤③

【解説】

(1)まず問題部分の前の英文は「あなたはビルへの電話を受け取ったが彼は席を外している。あなたは次のように言う。『すみません、今ビルは席を外しております。五時ごろまでには戻ってくると思います。伝言を承りましょうか。それとも彼が戻りましたら…』」となっている。

(2)まず文末にクエスチョンマークがあるので、疑問文の語順になっている⑥(shall I)を先頭に持ってくる。

(3)問題はその後続く「動詞の原形」だ。have と call の二つがあるが、Shall I call ~? としてしまうと、have の使い道がなくなる。そこで「have+C+do[願] ~:Oに~させる」という使役動詞の have を予想する。

(4)そうすると Shall I have him call までがつながるが、その後、

1. Shall I have him call back you
2. Shall I have him call you back

のどちらの順番が正しいのだろうか。これについては「9割GET」の「整序英作文のマスター」でも書いたように、

「他動詞の目的語が『代名詞』だった場合、必ずその『代名詞』は他動詞の直後に置かなければならない」

従って2.(つまり Shall I have him call you back の語順)の方が正解となる。

《訳》(彼が戻りましたら)彼に、あなたへ電話をかけ直させましょうか。